

# ブックリンピックとは

## 1. どういう取り組み?

ブックリンピックとは、読書記録カードに読んだ本の冊数を記録し、青・赤・黄・緑・黒の5色の輪にそれぞれ定められている冊数をクリアしていく本校独自の活動です。

低・中・高学年ごとに、各色の輪の目標冊数が決まっています。

各色の輪の目標冊数を達成した児童の名前は職員室前の廊下に掲示されます。

読書記録カードには自分の読書傾向がわかるように読んだ本の冊数を本の分類ごとにグラフにします。

## 2. 目的は?

- ・読書の質と量を確保し、読書の習慣化、質の向上を目指します。
- ・一人一人の名前が掲示されることにより、読書意欲と自己肯定感を高めます。

## 3. 冊数をカウントする際のルールは?

- ① ページ数ではなく、冊数でカウントします。
- ② 学習マンガ(ひみつシリーズや歴史マンガなど)も1冊としてカウントします。
- ③ 図鑑は、2冊で1冊としてカウントします。
- ④ 図書室にあるマンガは、2冊で1冊とカウントし、八木南小図書室以外のマンガはカウントしません。
- ⑤ 同じ本は、何度読んでも1カウントです。
- ⑥ ペラペラめくっただけの読み方や、絵や写真の部分だけを見てはカウントされません。
- ⑦ 途中で読むのをやめてしまった場合はカウントされません。



## 4. それぞれの色の輪を達成するための冊数は?

	青の輪	赤の輪	黄の輪	緑の輪
1年生	30冊	60冊	90冊	120冊
2年生	30冊	60冊	90冊	120冊
3年生	20冊	40冊	60冊	80冊
4年生	20冊	40冊	60冊	80冊
5年生	15冊	30冊	50冊	70冊
6年生	15冊	30冊	50冊	70冊

学年が上がると、本の内容が難しくなったり、ページ数が多くなったりするので、目標冊数が少なくなっていくます。

### \* 黒の輪を達成するためには細かいルールがあります!

5つ目の黒い輪は、緑の輪の冊数をクリアし、さらに0類から8類まで、低・中・高学年ごとに決められた冊数を読み終えている児童が該当します。決められた冊数は下に書いてあるとおりです。

1・2年:全ての類の本を2冊以上読む

3~6年:0・1類を2冊以上、

3・5・6・7・8類を3冊以上

2・4類を5冊以上